

## ボランティアのしおり

はじめに

ようこそ島根大学医学部附属病院においでくださいました。職員一同、患者さんと共にあなたを歓迎し、病院ボランティアとして活動していただくことを心から感謝いたします。

ボランティアの皆様の活動は、患者さんが安心して診察・治療を受けることができる環境作りに役立つばかりでなく、皆様とのふれあいを通して、患者さんの心の支えにもなるものと期待されています。

島根大学医学部附属病院は、ボランティアの皆様と手を携え、患者サービスの向上及び患者さんを取り巻く環境の維持・改善に努めていきたいと考えています。

### 1. 活動場所について

活動場所は、島根大学医学部附属病院及びその構内とします。

### 2. 活動日時について

① 予め申し込んだ活動日時等を守り、止むを得ない場合には担当窓口（医学部医療サービス課 TEL 0853-20-2068）に連絡しましょう。

② 活動後、活動日時・内容等を「ボランティア日誌」に記録しましょう。

### 3. 活動について

① 本院では、ボランティアの皆様の活動は、病院職員の一員としての活動と位置付けています。各部署の方針に添った活動を心がけましょう。

② 病院内の各外来・各病棟、各診療施設（検査部、放射線部、リハビリテーション部、光学医療診療部等）薬剤部等の配置、面会時間、その他一般的な注意事項を知っておきましょう。

③ 病院職員の業務や業務の流れをよく理解し、患者さまの前で病院の業務や職員の批判などをしないようにしましょう。

④ 判断のつきにくい場面では、担当職員に確認してから行動しましょう。

### 4. 患者さんとの関わりについて

① 患者さんには、相手を思いやる暖かい心で明るく接しましょう。

② 患者さんには、平等に接しましょう。

③ 患者さんの個人情報を他に漏らさないようにしましょう。

④ 患者さんから診療内容等について聞かれた場合には、担当医師に相談するよう勧めましょう。

⑤ 患者さんの病状・診療内容等について意見を言ったり、聞いたりしないようにしましょう。

⑥ 患者さんに思想・宗教・政治等に関する勧めをしないようにしましょう。

⑦ 患者さん又はその家族に贈り物をしたり、受け取ったりしないようにしましょう。

### 5. 服装について

清潔で動きやすい衣服を心がけ、所定のエプロンかジャンパーを着用しましょう。また、ネームプレートを付け、靴は音の出ない活動しやすいものにしましょう。

### 6. 健康管理について

① 活動の前後には手洗い・うがいを励行し、自分自身の健康に十分気をつけましょう。

② 活動中に怪我をしたり、気分が悪くなった場合には、担当窓口（医学部医療サービス課）に連絡しましょう。

③ 活動中の健康診断は病院側で行っていますので、必ず受診しましょう。

### 7. その他

本院の負担により、ボランティア保険に加入します。